

会長指針

愛着と誇り

～想いをひとつに～

田中誠二
(職業教育)

はじめに

わが国は、明治維新以降、「坂の上の雲」を追いかけながら、殖産興業の産業振興政策のもとで、和魂洋才の精神を機軸に先進国としての一翼を担う国力を誇るまでに発展しました。先の大戦後も焦土から高度経済成長を成し遂げ、奇跡的な復興を通じてかつてない豊かな社会を実現しました。しかしながら一方で、ものの豊かさと引き換えに、私たちが大切に伝え育んできた古き良き心を置き去りにしてしまったのも事実ではないかと思えます。

質素儉約の中に自然を愛でる心や、お互い様の気持ちをもって隣人との絆を大切に思う心、神仏を尊ぶ心など私たちが忘れかけた心は、自然や環境と共生しながら持続可能な社会の発展をめざすという世界共通の課題に対して、人としての生き様、地域のあり方を示唆してくれるものではないかと思う次第です。

また、国内外を問わず安易な拝金主義や刹那主義の蔓延が危惧される中、ロータリーが示す利他的な考え方や高い道徳心を持ち、職業を通じて人類の福祉増進に貢献する姿勢こそが、現代社会に求められる規範意識ではないかと思えます。このように人心の荒廃が危惧される時代にこそ、ロータリーの哲学や理念を実践するロータリアンの活躍が社会にとって必要ではないかと考えます。

奉仕と親睦の融合

ロータリークラブは、多彩な職業からなる会員が集まる社会の縮図です。ロータリー活動の基本は、社会の各層を代表するロータリアンが毎週の例会に出席して奉仕の心を学び、その共通の想いをもって親睦を深めることで、より一層奉仕の心を深め、充実させていくところにあると考えます。ロータリアンには、「超我の奉仕」の精神の下、職業を通じて地域社会に、国家に、世界に奉仕することで、人格や人としての魅力を磨き高めていくことが求められていると思えます。そして、それぞれが奉仕の心を家庭、職業、地域社会、国際社会で実践することが私たちの使命であると確信します。

つまり、クラブは奉仕と親睦の融合の場であり、会員同士の親睦を深めることが奉仕活動の基礎となり、共にひとつの理想に向かって活動することで、さらに会員同士の絆が深まると考えます。また、ロータリアン一人ひとりが職業人として、社会に果たすべき役割を自覚し、その責任を果たすことを通じて、より善き人生を歩むことがロータリーの哲学そのものではないかと感じます。

Love & Pride

このような中で2013-14年度は、「愛着と誇り～想いをひとつに～」をクラブの活動テーマとします。例会やクラブの多彩な事業を通じて、私たち一人ひとりが奉仕の理想を胸に秘め、人生や仕事、ロータリーに愛着と誇りをもって想いをひとつに活動することで、クラブの活性化、地域の発展、そして、国家並びに世界の平和と繁栄に貢献したいと考えます。また、ロータリアンとして職業奉仕のあるべき姿を探求し、道徳心や公德心を高めると同時に、会員同士が切磋琢磨しながらお互いの職業の品格と品位を磨き高めるための地道な努力を積み重ねてまいりたいと思います。

奇しくもロンD. バートン RI 会長は、ロータリーの奉仕と価値観の実践を通じて、人々の人生を真に豊かにすることでロータリアン自身の人生がより豊かになると強調されています。また、これを受けて坂本克也ガバナーは、一人ひとりの「善の思い」と「善の行動」で社会に貢献し、ロータリアンとしての誇りを持つことが肝要であると方針に謳われています。

近年、私たちのクラブは持続可能な発展を見据えた会員の増強と財務基盤の強化が喫緊の課題となっています。他にも、創立60周年を迎える台南RCとの交流、ローターアクト活動の休止とこれからの新世代奉仕のあり方の検討、そして、未来への飛翔に向けた中長期の視点に立った組織や事業の構想など、取り組むべき課題は山積しています。しかしながら、このような難しい時代だからこそ、志を高く会員同志が世代を超えて建設的な議論を交わし、一筋の道に向かって、明るく、楽しく、ニコニコと奉仕の王道を歩んでまいりたいと思います。

結びに、東北・関東地方の大震災並びに津波災害から2年の月日が経過しましたが、未曾有の被害をもたらしたこの災害の経験を通じて、日本人が伝え育んできたお互いに思いやり、補い合う精神性を今だからこそ大切に、私たちロータリアンが出来ることを継続して行い、復興に向けて率先垂範してまいりたいと思います。

この1年間、歴史と伝統ある我が京都東ロータリークラブの魅力を会員の皆さんと一緒にさらに磨き高め、次なる時代へと襷をつないでいく所存ですので、会員各位のご支援とご協力をよろしくお願いします。

基本方針

1. 学術、文化、藝術を尊び、自然を愛でるクラブ風土の継承
2. 会員一人ひとりが主座を保つ、活力あるクラブの運営
3. 会員同志の親睦と交流の促進
4. 会話と笑顔あふれる、魅力ある例会の運営
5. ロータリーの資源を活用した我がクラブ特有の奉仕活動の推進
6. 各年代層を代表する新しい会員の増強
7. 台南RC創立60周年イベントへの参加と交流